

記載例

令和〇〇年〇月××日

就学援助費の支給を受けたいので、必要書類を添えて申請します。なお、就学援助費の受給認定審査の目的に限り、住民基本台帳及び戸籍の記載事項、世帯の所得状況、諸手当の受給状況について教育委員会が閲覧することに同意します。また、学校徴収金(学用品費、給食費、学校納付金等)に未払いが生じた場合は、就学援助費の受領を校長に委任します。

フリガナ		タハラ タロウ		前年度就学 援助費受給 状況記入欄		(該当を○で囲む) 受給 未受給	
申請者(保護者)氏名		田原太郎					

住所	田原市	児童・生徒	校名	田原市立 〇〇小 学校	
	田原町〇〇〇31番地1		学年	第 ☐ 学年 ☒ 組	
	△△△△アパート 301号 (アパート名・部屋番号等まで記載してください) 【自宅電話番号】 23 - 【携帯電話番号】 090-3854-		フリガナ	タハラ ハナコ	
			氏名	田原花子	

申請理由 (該当する番号に○をつけてください。)	家族構成 (兄弟は兄・姉・弟・妹と記入 同居する全員を記入)	続柄	氏名	生年月日	職業(勤務先) 又は在学校名
1. 生活保護を受けている。		本人 【児童生徒名】	1. 田原花子	H〇〇. 〇〇. 〇〇	
2. 生活保護が停止又は廃止された。		父	2. 田原太郎	S〇〇. 〇〇. 〇〇	会社員(△□建設)
3. 市民税が非課税又は減免された。		姉	3. 田原一子	H〇〇. 〇〇. 〇〇	△△中〇年
4. 個人事業税又は固定資産税が減免された。		弟	4. 田原三郎	H〇〇. 〇〇. 〇〇	□□保育園
5. 国民年金の掛金が減免又は国民健康保険税が減免若しくは徴収猶予された。			5.		
6. 児童扶養手当が支給された。			6.		
7. 生活福祉資金の貸付を受けた。			7.		
8. 保護者が失業対策事業適格者手帳を持っている又は職業安定所登録日雇労働者である。			8.		
9. その他(経済的に困っている。)			9.		

9. その他の申請理由(具体的に)
 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○の理由により、収入が少なく生活に困っている。
 (家庭の状況及び就業の状況(学生、高齢者以外で無職の方はその理由)が分かるよう具体的に記載。)

住居	(該当を○で囲む)				
自家【建築年月 年 月】	借家	アパート	その他()		

添付書類 (注1)	田原市で申請時において最新の所得証明が取得できる場合は省 1. 源泉徴収票 2. 所得証明書	3. 児童扶養手当証書の写し (第 該当の場合のみ提出 号)	4. その他() 状況の証明ができる書類またはその写し
--------------	---	-----------------------------------	---------------------------------

就学援助費の振込先として指定する預金口座		転出の有無の確認 (入学予定者で、新入学学用品費の入学前支給を署名する方のみご記入ください。)(注4)	
金融機関名	〇×銀行	田原市内の小学校又は中学校に入学します。 入学する前(3月31日まで)に田原市外に転出をする予定はありません。 保護者署名: 田原太郎	
支店名	田原支店		
預金種別	(該当を○で囲む) 普通 当座		
口座番号	(右詰めで記入) 8 3 5 7 7 1 2		
フリガナ	タハラ タロウ		
口座名義人	田原太郎		
前年度受給者の場合の 口座の継続・新規の確認	(該当を○で囲む) 継続 新規		

受給希望年度の
学年をご記入く
ださい。

児童生徒一人につき1枚の申請書をご記入ください。
それぞれの学校に提出してください。

申請理由⑨の
方は、
必ずご記入く
ださい。

母子・父子家庭
で、児童扶養
手当を受給さ
れている方は、
⑥を選択し、証
書のコピーを提
出してください。

世帯全員（住民票のある方で学生は除く）の所得額が確認できない場合、認定はされませんので、収入の有無に関わらず、確定申告等の手続きを忘れずに行ってください。

注1 添付書類は、申請理由が3～8の該当者は内容を証明できるもの、申請理由が9の該当者は前年の源泉徴収票又は最新の所得証明書(ただし田原市で最新の所得証明が取得できる者は除く。)とします。

注2 振込先として指定する口座は原則として保護者名義の口座とします。別の口座とする場合(学校徴収金未払いの場合は除く。)には書面による委任が必要となります。

注3 太線内は必ずお書き下さい。

注4 入学する前年度の3月31日までに田原市外へ転出し田原市内の小中学校に入学しない場合には、新入学学用品費は支給の対象にはなりません。